

大雨による防災情報（第1報）

湯沢河川国道事務所
災害対策支部【注意体制（砂防）】継続

平成26年7月10日20時現在、八幡平山系秋田県側（仙北市田沢湖生保内地内）の雨量観測所の連続雨量が80mmを超過しましたので、今後の降雨状況を確認の上、管内砂防施設の巡視点検を実施する予定です。

なお、現在、湯沢河川国道事務所では、平成25年8月9日に発生した仙北市供養佛地区の土砂災害以降、災害対策支部注意体制（砂防）を継続しています。

◆砂防降雨状況（7月10日20時00分現在）

| 山系 | 雨量観測所 （仙北市） | 連続雨量 | 時間雨量 19～20時 |
|-----------------|----------------|------|----------------|
| 八幡平山系 （秋田県側） | 黒湯 | 81mm | 3mm |
| | 熊ノ台 | 47mm | 3mm |
| | 生保内 | 56mm | 4mm |
| | 小先達 | 56mm | 2mm |

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（代表）

副所長（河川・砂防） 佐藤 徳男（内線204）

調査第一課長（河川・砂防） 林 将宏（内線351）